授業概要

分　野	学科目	3年前期		90分講義15回 （試験を含む）
専門基礎分野	公衆衛生学	30時間	2 単位	

授業科目	講師
公衆衛生学	大学講師

科目	1.人々が心身共に健康で充実した生活が送れるよう支援するための基礎的知識を理解する。 2.公衆衛生に関連する統計について学び、組織的な保健活動を理解する。

	回数	項目	内容
科目内容	1	公衆衛生とは	1. 公衆衛生の概念　2. 健康とは 3. 公衆衛生の歴史
	2 3	健康の指標（保健統計）	1. 人口問題　2. 人口動態統計 3. 健康状態と受療状況
	4	康と環境、疫学的方法	1. 現代の健康影響の諸相　2. 集団検診 3. 疫学
	5	生活習慣病	1. 生活習慣病の概念と現状　2. 中高年に多い疾患の予防 3. 健康づくり施策　4. 生活習慣の改善と健康
	6	感染症とその予防	1. 感染症とは　2. 感染症の成立要因 3. 感染症の流行　4. 感染症の種類 5. 感染症の動向と感染症法の制定　6. 感染症予防の基本 7. 主要感染症　8. 予防接種
	7	母子保健	1. 母子保健とは　2. 統計学からみた母子保健の現状 3. 母子保健の現状　4. 母子保健の新たな課題
	8	学校保健	1. 学校保健制度の歩み　2. 学齢期の健康状態 3. 関係法規と関係団体　4. 学校保健の対象と関係職員 5. 保健教育　6. 保健管理 7. 学校における感染症予防　8. 学校環境衛生 9. 学校給食　10. 学校安全 11. 要保護児童生徒の医療補助　12. 近年の重要施策
	9	産業保健	1. 健康に影響を与える労働環境　2. 労働による健康障害の状況 3. 労働衛生管理のしくみ　4. 職業病とその対策 5. 職業病以外の健康課題　6. トータルヘルスプロモーション
	10	医療・介護の保障制度	1. 医療保障　2. 医療保険 3. 公費負担医療　4. 診療報酬 5. 国民医療費　6. 介護保険
	11	地域保健活動 （ヘルスサービスの構造）	1. 地域保健活動の理念と指針　2. 医療サービスの供給体制 3. 保健・医療従事者　4. 救急医療・災害医療 5. ヘルスサービスの方向と課題
	12	難病対策 健康教育とヘルスプロモーション 精神保健福祉	1. 難病の定義と指定難病　2.「難病法」と基本理念 3. 医療費助成制度　3. 小児慢性特定疾病の助成制度 4. 難病の医療制度　5. 社会参加支援への施策 6. 保健所を中心とした地域支援ネットワーク 1. 健康教育とヘルスプロモーション　2. ヘルスプロモーションの進め方 3. ヘルスプロモーションの今後の展開 1. 精神保健福祉の歴史　2. 精神保健医療福祉行政 3. 精神保健の統計　4. 精神障害者にリハビリテーション 5. 人間発達と精神保健　6. 精神保健の新たな課題
	13	食品保健と栄養	1. 食品の安全　2. 食中毒 3. 食品衛生管理
	14	生活環境の保全	1. いま、地球環境とは　2. 日本の環境保全対策 3. 生活環境の安全　4. ごみ・廃棄物の処理
	15	試験	試験およびまとめ

【授業形態】
講義

【評価方法】
筆記試験、出席状況

【テキスト】
わかりやすい公衆衛生学　ヌーヴェルヒロカワ

佐世保市立看護専門学校